

# 湊かなえ 贖罪

東京創元社

ミステリ・フロンティア 四六判仮フランス装 定価1470円(本体1400円)

つぐないって、なにをすることなのかな？

美少女殺害事件から三年後、  
投げつけられた激情の言葉が、  
彼女たちの運命を変えた。

『告白』の著者が放つ  
本屋大賞受賞後第一作！

『贖罪』特設サイト公開中！

東京創元社 贖罪

検索

<http://www.tsogen.co.jp/shokuzai>

下記だけでなく、全国の書店員から寄せられた激賞のコメントの数々を掲載！

つぐないとは、欠けてしまったものをうめること。  
でも過去の空ろを今ふさごうとすると、新たな血が  
流れます——。湊かなえが紡ぐ、極上のドラマ。脱  
帽！  
青山ブックセンター六本木店 間室道子

「ぞくり」とする気味悪さ。「ぞわり」とする後味悪  
さ。誰もが隠し持つ「心の闇」。湊かなえは、それ  
らを容赦なく「語り」つくす。だからこそ、読まずに  
はいられない。

アバンティブックセンター京都店 安西京子

やっぱり、うまい。少しずつブレていく心の動きを  
丁寧に読ませてくれるから、私も登場人物と一緒に  
振り回されてしまった。最後のつぐないに、ため息  
が……。

紀伊國屋書店新宿本店 小出和代

湊かなえさんは、どうしてもこんなにも人の心の闇を  
抉り出すことができるのだろう。まるで自分が体験  
したかのような錯覚に囚われ、一心不乱に読みまし  
た！

啓文堂書店府中店 森田弘香

人間の持つ闇の部分の鋭いナイフのような切り口で  
暴き出した危険すぎる物語。翻弄される運命が余り  
にも過酷で、読後いつまでも心を揺さぶり続けて離  
さない。

三省堂書店成城店 内田剛

いわれない、けれども心のどこかに芽生えた罪の  
意識がここまで人を追いつめ狂わせるのかと、心が  
凍った。リアルな筆致が恐ろしさを増させている。

ジュンク堂書店大阪本店 阿部夕紀

禁忌は隠すべし。匿名は最強なり。そう信じる酷薄  
の時代に、「真の償い」を問うた『贖罪』の確かな  
語りは、早くも『告白』の「衝撃力」を凌駕した！

ときわ書房本店 宇田川拓也

読み終わった後、こんな事があっていいのかと呆然  
としてしまいました。久し振りに魂を揺さぶられる  
程の衝撃的なミステリーに出会え感激です。

丸善お茶の水店 横田陽子